

# Kiho

広報きほう

Public Relations Kiho 2023 vol.206

3月号



町  
一面が銀世界

特集

初の大雪警報発表

# 初の大雪警報発表 町一面が銀世界



**01.** 大里自然プール。**02.** 雪だるまを作る飯盛保育所の園児。**03.** 桐原神社。**04.** ウミガメ公園。**05.** 平尾井薬師。**06.** 神内神社。**07.** 役場屋上からの景色。**08.** 浅里地区を走るバス。**09.** 飛雪の滝。**10.** 相野谷中学校付近。**11.** 井田海岸。**12.** 御船島。**13.** 桐原地区で雪合戦をする子どもたち。  
**(08・09. 木下起査央さん提供。)**

## INTERVIEW



木下起査央さん(浅里)

町内でこんな景色が見られるとは思ってもいませんでした。浅里では、年に1回ほど雪が降りますが、こんなに雪が積もったのは私自身初めての経験でした。

1月24日の午後7時ごろ窓から外をのぞくと庭の木に雪が少し積もっていましたが、まさかこんなに積もるとは思わなかったので、25日の朝起きびっくりしましたね。

25日の午前7時前に、バスが走っている音が聞こえたので、雪道の中走るバスの写真を撮ろうと急いで外に出ました。その時撮った写真が提供したものです。

いつもは水分を含んだぼたん雪ですが、今回はざらさらとしたパウダースノーで、20㌢ぐらい積もっていたと思います。

警報の発表を受け、町は災害対策本部の設置、移動支所の中止などを行い、小中学校では、児童生徒の自宅待機など、さまざまな対応にあたりました。大雪警報は25日午前10時7分に解除されました。その後も、残った寒気の影響で露出した水道管や給湯器の破損などの通報がありました。町内では、路面凍結のため速度を落として走行する車や、車での移動をやめ徒步で通勤する人の姿などが見られ、普段と違う光景に戸惑っている様子がうかがえた一方、保育所の園庭や各地区的広場などでは、子どもたちが雪だるまを作ったり、雪合戦をしたり、普段なかなか体験できない雪遊びを楽しんでいました。

「大雪警報」は昭和37年に運用が開始され、この地域に発表される基準は、12時間の降雪の深さが10cm以上と予想される場合とされており、紀宝町に発表されたのは、今5時17分には「大雪警報」が発表されました。

季1番の非常に強い寒気の影響で、紀宝町にも発達した雪雲が流れ込み、1月24日の夕方ごろから雪がちらつきはじめ、25日の午前5時17分には「大雪警報」が発表されました。

# 町議会議員選挙結果

新たに11人の紀宝町議会議員が決まる

## 新たに選ばれた 町議会議員のみなさん

任期：令和5年2月10日から令和9年2月9日まで



いちかわ きよし  
**市川 潔**  
鶴殿 75歳  
無所属



えのもと けんじ  
**榎本 健治**  
井田 46歳  
自由民主党



おおくら たかし  
**大倉 孝司**  
鶴殿 64歳  
無所属



おくさこ やすゆき  
**奥嶮 康之**  
鶴殿 65歳  
無所属



おそこし ゆきお  
**瀬越 幸雄**  
大里 67歳  
無所属



かわらだ のりやす  
**川原田 規泰**  
神内 67歳  
無所属



すずき まなぶ  
**鈴木 學**  
鶴殿 74歳  
無所属



はぎの しんや  
**萩野 進也**  
井田 68歳  
無所属



はら しょうぞう  
**原 章三**  
大里 75歳  
日本共産党



ひらの みつこ  
**平野 美津子**  
鶴殿 75歳  
無所属



むかい たけまさ  
**向井 健雅**  
阪松原 68歳  
無所属



五十音順に掲載。  
上から氏名、地区、年齢、  
党派。(氏名は敬称略)



開票の様子

任期満了（2月9日）に  
伴う紀宝町議会議員選挙を  
1月24日（火）告示し、1月29  
日（日）投開票の日程により執  
行しました。

定数は今回の選挙から2  
議席減り、11議席となりま  
した。当日有権者数は8,888  
人、投票総数（投票率）は5,  
205票（58.56%）で  
した。そのうち、告示日の  
翌日25日（水）から28日（土）まで  
の4日間、鶴殿地域交流セ  
ンターで行われた期日前投  
票では、計1,947人の  
方が投票されました。

開票は、午後8時10分か  
ら、紀宝町生涯学習センタ  
ー「まなびの郷」で行われ、  
11人の当選人が決定しまし  
た。任期は、令和5年2月  
10日から令和9年2月9日  
までの4年間です。下記のと  
おりです。

### ◆投票区別投票結果（期日前・不在者投票を含む）

	投票所名	当日有権者数 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)
1	桐原生活改善センター	151	94	62.25
2	高齢者生産活動センター(平尾井)	384	259	67.45
3	大里多目的集会施設	460	307	66.74
4	高岡防災センター	157	82	52.23
5	鮎田構造改善センター	273	167	61.17
6	北檜杖多目的集会施設	66	43	65.15
7	旧矢渕中学校浅里分校	44	35	79.55
8	中村多目的集会施設	529	275	51.98
9	成川生活改善センター(下地)	572	283	49.48
10	神内構造改善センター	792	485	61.24
11	上野農事集会所	1,045	581	55.60
12	井田公民館	1,111	702	63.19
13	鶴殿地域交流センター	3,304	1,892	57.26
計		8,888	5,205	58.56

### ◆候補者別の得票数（敬称略）

	候補者氏名	得票数	党派	
当	榎本 健治	1,261	自由民主党	現
当	川原田規泰	621	無所属	新
当	萩野 進也	535	無所属	現
当	原 章三	384	日本共産党	現
当	瀬越 幸雄	360	無所属	現
当	奥嶮 康之	359	無所属	現
当	向井 健雅	339	無所属	現
当	大倉 孝司	313	無所属	現
当	鈴木 學	278	無所属	元
当	平野美津子	272	無所属	現
当	市川 潔	260	無所属	現
当	野田 純志	157	無所属	現

◇投票総数は、5,205票

◇有効投票数は、5,139票

◇無効投票数は、66票

## Information 町教育委員会

学びたい気持ちを応援

# 紀宝町奨学生を募集します



町では、能力があるにもかかわらず、経済的な理由によって高等学校などの修学が困難な方に対し、令和5年度紀宝町奨学生を支給します。

返還が不要な給付型の奨学生ですので、応募資格に該当する方は、ぜひ申請してください。

### 【応募資格】

本人または、生計を同一にする家族が紀宝町に住所を有し、高等学校に在籍されている方  
※高等専門学校に在籍する方は、第3学年修了までを支給対象とします。

### 【奨学生の支給額】

年額 60,000 円以内

※給付型のため、返還の必要はありません。

### 【募集期間】

3月17日（金）～4月28日（金）

### 【募集人員】

新1年生3名以内

### 【申請の手続き】

町教育委員会および町内中学校に備え付けている奨学生支給申請書に必要事項をご記入のうえ、その他必要書類と合わせて提出してください。

### 【結果の通知】

町教育委員会において選考を行い、結果を本人に通知します。

▶申し込みなど詳しくは、町教育委員会（☎ 33-0341）までお問い合わせください。

## Information 役場税務住民課ほか

お支払いの手間や納め忘れが解消されます



# 町税などの納付は便利で安心な口座振替で

町では、町税などのお支払いに、指定の口座から自動的に引き落としされる「口座振替」を推進しています。お支払いの手間や納め忘れを解消するために、便利で安心、確実な口座振替をぜひご活用ください。

### 【対象科目】

税務住民課：町県民税、固定資産税、  
軽自動車税、国民健康保険税

福祉課：保育料、後期高齢者医療保険料  
環境衛生課：水道料、浄化槽使用料

### 【届け出に必要なもの】

- ・口座の通帳
- ・通帳届出印

### 【口座振替可能な金融機関】

三十三銀行・百五銀行・新宮信用金庫・紀陽銀行・伊勢農協・郵便局・近畿労働金庫（水道料のみ）

### 【受付窓口】

口座振替可能な金融機関、および役場各担当窓口

### 【注意点】

- ・口座振替の届出から登録が完了するまでに1ヶ月程度必要です。
- ・残高不足などで口座振替ができなかった場合は納付書にてお支払いください（再引き落としができません）。

▶詳しくは、役場税務住民課（☎ 33-0337）、福祉課（☎ 33-0339）、環境衛生課（水道料：☎ 33-0343、浄化槽料：☎ 33-0338）までお問い合わせください。

## Information 役場福祉課

延長申請または、再交付申請をお願いします

# 「おもいやり駐車場」妊産婦の方の利用期間を延長

県では、子育て中の外出を支援するため、おもいやり駐車場利用証の妊産婦の利用期間を4月1日から延長します。これまでの利用期間は「母子健康手帳取得時から産後1年6か月まで」でしたが、単胎児の場合は「産後2年まで」、多胎児（双子、三つ子など）の場合は「産後3年まで」延長されます。

だれもが利用しやすい駐車場になるよう、「おもいやり」「ゆずりあい」の気持ちで適切な利用をお願いします。

### ◆有効期限が令和4年10月～令和5年3月の方

（多胎児育児者の場合は、令和3年10月～令和5年3月）

3月1日（水）から電子申請または郵送で延長申請が可能です。

※すでに利用証を返却された方は、再交付申請が必要です。

※県地域福祉課でのみ対応し、4月3日以降は役場福祉課窓口での申請も可能です。

### ◆有効期限が令和5年4月以降の方

4月3日（月）から電子申請または郵送、役場福祉課窓口で延長申請が可能です。

※すでに利用証を返却された場合は、再交付申請が必要です。

### 【確認書類】

①母子健康手帳の表紙

②「母子健康手帳のお子様の出生日または出生予定日がわかるページ」または「お子様の出生日がわかる書類」

③現在お使いの利用証

### 【申請方法】

#### ①電子申請

右のQRコードからホームページにアクセスし、確認書類の①～③を撮影し、写真データを添付してください。

#### ②郵送申請

「有効期限延長申請書」と確認書類①～③の写しを同封し、下記宛先まで郵送してください。  
〒514-8570 三重県津市広明町13番地  
三重県地域福祉課ユニアーバーサルデザイン班

#### ③窓口申請（4月3日から）

確認書類①～③を必ず持参のうえ、「有効期限延長申請書」を窓口で記入し、申請してください。  
※役場福祉課窓口では申請受付のみとなり、申請からお渡しまで2～3週間程度必要です。

▶詳しくは、県子ども・福祉部 地域福祉課（☎ 059-224-3349）、または役場福祉課（☎ 33-0339）までお問い合わせください。



申請フォーム



## Information 役場企画調整課

スマートフォンで広報きょうが手軽に読めます

# アプリ「マチイロ」で広報紙を配信中

町では、より多くの方に気軽に広報紙を読んでもらえるよう、スマートフォンアプリ「マチイロ」を導入しています。

町民の方はもちろん、町外の方も手軽に読むことができる所以、ライフスタイルに合わせてぜひご活用ください。

※アプリの使用は無料ですが、アプリや広報紙をダウンロードするときは、通信料が必要です。

※アプリ内に表示される広告は、町とは関係ありません。

▶詳しくは、役場企画調整課（☎ 33-0334）までお問い合わせください。



アプリ「マチイロ」  
ダウンロードサイト

Information 役場税務住民課

転出の手続きがオンラインで可能に

## 引越しワンストップサービスが開始！

2月から全ての市区町村で、マイナポータルを通じて、別の市区町村へ引っ越しするときの手続き（転出届）や転入予定の市区町村への来庁予定の連絡（転入予約）が可能になりました。

このサービスを利用される方は、転出にあたり窓口への来庁が原則不要です。

ただし、ほかの手続きによっては郵送や窓口での手続きが必要な場合があります。

なお、転入・転居の手続きは必ず窓口への来庁が必要です。その際は必ずマイナンバーカードをご持参ください。



Information 町地域包括支援センター

「もしものとき」自分と残された人のために

## エンディングノートを希望者に配布しています

地域包括支援センターでは、エンディングノートを配布しています。エンディングノートとは、自分に万が一のことが起ったときに備え、あらかじめ家族やまわりの人に伝えたいことを書き留めておくノートや手紙のことです。

たとえ今は元気だとしても、事故にあって長期入院する事になったり、認知症になってしまい日常生活の判断が難しくなったりと「もしものとき」は思いがけないタイミングでやってきます。

そんなとき、残される家族などにとって、あなたに関する重要な情報をることは大きな助けになります。また、エンディングノートを記



入することで、これまでの人生を振り返り、残りの人生のありかたを考えるきっかけにもなります。

興味のある方は、下記までご連絡ください。

▶詳しくは、地域包括支援センター（☎ 33-0175）までお問い合わせください。

Information 役場企画調整課

一緒に田舎の魅力を発信しませんか

## 「紀宝町げんき塾」のメンバーを募集します

町では、紀宝町を元気にしたいと願う若者が集まり、「紀宝町げんき塾」として、まちの賑わいをテーマに、楽しく活動しています。

来年度も、この地域ならではの体験や田舎の魅力を自分たちで体験し、動画などで発信していく予定で、一緒に活動してくれるメンバーを募集します。みなさんのご参加をお待ちしています。

【対象】町内在住または在勤の18歳から50歳の方

【参加費】無料 ※報酬の支給はありません。

【活動期間】4月から翌年3月末まで

※月1回程度開催予定

▶詳しくは、右QRコードから町ホームページをご覧いただきか、役場企画調整課（☎ 33-0334）までお問い合わせください。



町ホームページ

Information 役場総務課防災対策室

雨量情報や河川情報が簡単にチェックできます

## 「紀宝町防災情報システム」を配信しています

町では「町防災情報システム」を配信しており、パソコンやスマートフォンなどから町内に設置している雨量計や水位計、ダムの放流状況などのデータを確認することができますので、ご活用ください。

町防災情報システムアドレス

<http://www.kasen.town.kiho.lg.jp/>



また、防災情報についてはTwitterでもお知らせしています。

ぜひ紀宝町防災情報 "@bosai\_kiho"への登録をお願いします。



町防災情報

Twitter

▶詳しくは、役場総務課防災対策室（☎ 33-0335）までお問い合わせください。

Information 役場税務住民課

軽自動車税は4月1日時点で登録のある軽自動車などに課税します

## 軽自動車などの廃車、名義変更手続きはお早めに

軽自動車税は毎年4月1日の時点で登録がある軽自動車などを対象に1年分の税金を課税します。

所有している軽自動車を「今後使用しない」、「盗難された」、「他の人に譲った」などの場合には、3月末までに廃車または名義変更の手続きをしておかないと、課税の対象となりますので、ご注意ください。

車両区分別の手続き場所は右表のとおりです。

▶詳しくは、役場税務住民課（☎ 33-0337）までお問い合わせください。

### 軽自動車などの手続き場所（問い合わせ先）

車両区分	手続き場所
・原動機付自転車 125cc以下、ミニカー	役場税務住民課 紀宝町鶴殿 324番地 (☎ 33-0337)
・小型特殊自動車	三重県紀南自家用自動車協会
・二輪車 126cc以上	御浜町阿田和 4926番地5
・三輪以上の軽自動車 660cc以下	(☎ 05979-2-1404)

※手続きに必要なものは、問い合わせ先へご確認ください。

## ベテラン団員へのインタビュー

今月号は前回に続き長年にわたり活動に尽力され、出初式で表彰されたベテラン団員のインタビューを紹介します。



永年勤続功績賞（30年）  
(第3分団平尾井班)  
木屋 英樹 班長

1人欠員で入団し、その時はまさかこれほど長く活動するとは思っていませんでした。あつという間に30年間に感じています。

紀宝分署がなかった時代には、よく出動の要請がありました。夜や早朝など、いつサイレンが鳴るか分からない状況で、緊張感を持って生活していました。桐原や阪松原の山火事、製材所の火災、山での遭難者や行方不明者の搜索などが印象に残っています。

これからも地域のために、できる限りがんばっていきたいと思います。



永年勤続功績賞（30年）  
(第2分団高岡班)  
廣畑 勝也 班長

地域の役に立てるようにとがんばり、人生とともに歩んだ消防団活動でした。いろいろな災害がありましたが、個人的に衝撃を受けたのは11年前の紀伊半島大水害です。相野谷川が氾濫し、逃げ遅れた人のボートでの救助や土砂崩れ現場での救助活動に携わりました。

規模の大小に関わらず、災害に遭われた方はそれぞれにつらい思いをしています。

私たちはそういう人たちを少しでも減らせるように手助けをしていかなければならぬと感じています。

**消防団員として一言**  
若い人にたくさん入団してもらつて、町の防災意識が高まるように啓発活動にも力を入れていきたいです。

**趣味は？**  
ウエイクボードは熊野川で20年ぐらいたっています。上手く回れたり飛べたりした時が最高に楽しいですね。ロードバイクも好きで、休日に熊野から串本までの間を走ったり、ヒルクライムのレースに出たりしています。

**お仕事は？**  
歯科技工士をしています。

**入団のきっかけは？**  
友人に誘われたのがきっかけです。少しでも地域の貢献になればと入団しました。

**安全安心のためにがんばります**



松本 啓さん  
(第1分団井田班・50歳)

今月の消しメン☆

団員紹介 No.20

火災から自分や家族の命を守るために

## 設置していますか？住宅用火災警報器

昨年、住宅火災で亡くなった方の原因は、病気などで体が不自由、熟睡していたために逃げ遅れたりするなど全体の半分が「逃げ遅れ」です。また、住宅火災で亡くなった方の約7割は65歳以上の高齢者です。

火災が発生したときに警報音で知ってくれる住宅用火災警報器を設置することで、火災に早く気づき、逃げ遅れを減らし、命を守ることができます。また、住宅用火災警報器の設置は義務化されています。自分や家族の命を火災から守るために、設置していない家庭は、早急に設置しましょう。

### ◆設置箇所

設置が義務化されているのは

◎全ての寝室

◎階段（1階以外に寝室がある場合）

台所は設置の義務はありませんが、火災の早期発見につながります。

### ◆いのちを守る 10のポイント

- ① 寝たまごは、絶対しない
- ② ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- ③ ガスコンロなどを使うときは火のそばから離れない
- ④ コンセントはほこりを清掃し、不必要的プラグは抜く
- ⑤ ストーブやガスコンロなどは安全装置の付いた機器を使用する
- ⑥ 住宅用火災警報器を設置し、定期的に点検・交換をする
- ⑦ 部屋を整理整頓し、衣類やカーテンなどは防炎物品を使用する
- ⑧ 消火器を設置し、使い方を確認しておく
- ⑨ 避難経路を確保し、避難方法を確認しておく
- ⑩ 地域の防災訓練などへ参加する

▶詳しくは、熊野市消防本部予防課（☎ 0597-89-0994）または紀宝分署（☎ 32-4545）までお問い合わせください。



## 春の火災予防運動が実施されます 冬から春は火事発生の危険性が高い季節です

3月1日から7日まで、「お出かけはマスク戸締り 火の用心」をスローガンに春季全国火災予防運動が実施されます。

私たちの大切な命、財産を失わないために、火災を発生させないよう注意しましょう。

### ◆山火事にご注意を

春は空気の乾燥や強風が吹く気象条件に加え、山では枯れ草などが多くなっていることや、山菜採りなどで入山者が多くなります。山火事の原因の多くは、たき火やたばこなどによる火の不始末によるものです。火の取り扱いには十分に注意しましょう。



### ◆山火事・田畠での火事を防ぐポイント

- ① 枯れ草などがある、火災が起こりやすい場所では、たき火はしない
- ② たき火などをするとときはその場を離れて、周囲にも知らせて一人で行わない
- ③ 風が強いときや空気が乾燥しているときは、たき火などはしない
- ④ たばこは、指定された場所で喫煙し、吸い殻の火は必ず消し、投げ捨てない
- ⑤ 火遊びはしない



「性」のあり方はグリーブーション  
考え方よー！男女共同参画

～男女が支えあい尊重しあえるまちづくり～

## だれもが安心して暮らせる社会を目指して

**自分として生きたい**という社会に望む想いはだれもが持っていると思います。しかし、LGBTQをはじめ性的少數者であるがゆえに、偏見や差別を受けたりする人たちもいます。最近では、LGBTQに変わつて「SOGY」という言葉も広く使われるようになります。

なつめつた。「これは「Sexual Orientation（性的指向）」と「Gender Identity（性自認）」の頭文字をとったもので、「すべての人に性的指向や性自認の要素が備わっており、「自分の性」は「多様な性」の一つである」という意味を持ちます。

性別は男性、女性の2種類ではありません。性のあり方を構成する要素は、「からだの性」、「こころの性」、「好きになる性」の3つをはじめ、さまざまな要素があります。「からだの性」は、生まれたときに割り当てられた性で、生物学的性と言われます。「こころの性」は、自分が自分の性別をどう考えて

いるかといふ」と「性自認」と言われます。「好きになる性」は、好きになるかならないか、なるとしたらどんな性の人を好きになるかということで性的指向と言われます。「「Jの性」や「好きに性」は、男性と女性に明確に分けられません。性はなく「性のあり方はグラデーションである」ということをまず認識しましょう。

自分にとっての「普通」が

相手にとっての「普通」で

あるとは限りません。1人

ひとりの違いを「個性」と

して認め、お互いを理解す

ることが、「だれもが安心し

て暮らせる社会」への第一歩になるのではないでしょ



## 図書館だより

今月のおすすめ図書 テーマ “漫画で知る「戦争」”



漫画で知る「戦争と日本」  
牡絶!特攻篇

水木しげる/著 マガジンハウス  
『ゲゲゲの鬼太郎』で有名な著者が、自らの実体験を元に戦争の恐ろしさや悲惨さを描いた戦記漫画。「敗走記篇」もあります。



ラーゲリ収容所から来た遺書

遠見じゅん/原作  
河井克夫/漫画 文藝春秋  
大宅壮一ノンフィクション賞など受賞の『収容所から来た遺書』を漫画化。シベリア抑留中に死んだ仲間の遺書にまつわる奇跡の物語。



戦争は女の顔をしていない

小梅けいと/作画 スヴェトラーナ・アレクシエヴィチ/原作 KADOKAWA  
ソ連では第2次世界大戦で多くの女性たちが兵士として戦った。戦後、長く封印されてきた従軍女性たちの証言を集めた傑作を漫画化。



石の花 1 侵攻編

坂口尚/著  
講談社  
第2次世界大戦下、ナチス・ドイツの侵攻を受けたユーゴスラビアを舞台に、人種や宗教などが複雑な多民族国家の悲劇を描いた名作。

## 今月のおはなし会 3月25日(土)

0歳児 10:00~10:30、1歳以上 11:00~11:30  
3歳以上 13:30~14:00、小学生 14:00~14:30

※新型コロナ感染拡大防止のため中止や変更する場合があります。

◆町立図書館 (☎32-4646)  
◆利用時間: 10:00~18:00  
◆休館日: 毎週月曜日・祝日・毎月最終木曜日



◆ 赤ちゃんの命を守る防災術  
【対象】図書館では、災害から小さなお子さんの命を守るために何ができるかと一緒に考える講座を次とのおり開催します。  
【日時】3月11日(土)・12日(日)  
午前の部 10時30分~11時30分  
午後の部 13時30分~14時30分  
【講師】椿佳代さん、明石雅世さん、みづのかずこさん  
【場所】町在住の子どもと保護者、またはお仕事などで子どもと関わっている方  
▼申し込みなど、詳しくは町立図書館(☎32-4646)まで。

お住まいの近くで、役場業務が利用できます

## 移動支所をご利用ください

移動支所では、下表の日程で住民票、印鑑証明、納税証明などの申請受付事務（交付は後日）や町税、国民健康保険税の収納事務、各種届出事務などを受け付けます。

また、町内の3郵便局（紀伊井田、御船、相野谷）において、住民票等の発行もできます。

表: 3月の移動支所開設日程

開設日	会場	開設時間
月曜日	桐原生活改善センター	9:00~10:15
6日	平尾井高齢者生産活動センター	10:30~11:45
13日	大里多目的集会施設	13:30~14:45
20日	上野農事集会所	15:00~16:15
火曜日	飛雪の滝キャンプ場	9:00~10:15
7日	北桧杖多目的集会施設	10:30~11:45
14日	中村多目的集会施設	13:30~14:45
28日		

▶詳しくは、役場税務住民課 (☎33-0337) までお問い合わせください。

開設日	会場	開設時間
水曜日	阪松原生活改善センター	9:00~10:15
1日	永田青年クラブ	10:30~11:45
8日	井田公民館	13:30~14:45
15日	地下集会所	15:00~16:15
木曜日	上地多目的集会施設	9:00~10:15
2日	下地生活改善センター	10:30~11:45
9日	茶屋地構造改善センター	13:30~14:45
16日	下り場集落センター	15:00~16:15
23日		
30日		
金曜日	高岡防災センター	9:00~10:15
3日	鮎田構造改善センター	10:30~11:45
10日		
17日		
24日	紀宝町役場(移動図書館のみ)	14:00~16:00
31日		

## 広報クイズ

### 【問題】

- ① 初の〇〇警報が発表
- ② 「紀宝町〇〇〇塾」のメンバーを募集
- ③ お酒とたばこは〇〇歳から!!
- ④ 〇〇〇を育てるくらしの工夫
- ⑤ 今月のおすすめ図書 “漫画で知る「〇〇」”

◆ 締め切り  
3月9日㈭必着 (当選者の登録は、来月のこのコーナーで)

◆ 2月号の正解  
(応募総数38通・正解者38人)  
① 祝う  
② 知火  
③ 金物  
④ 餅  
⑤ ナベ

◆ 優美子さん (赤坂前井)  
富久子さん (鶴殿)  
孝たか子さん (成川)  
佳子さん (井田)  
廣ひろ子さん (赤坂前井)  
松容子さん (成川)  
佳子さん (井田)  
松容子さん (成川)  
佳子さん (井田)  
松容子さん (成川)  
佳子さん (井田)

◆ 2月号当選者  
33-0334まで。  
詳しく述べは、役場企画調整課



koho@town.kaho.lg.jp



ウミガメ公園 オリジナルケーキ(2種類)

3月号の当選者へは  
抽選で当選した記の物が当たります

応募方法  
ハガキかメール (koho@town.kaho.lg.jp) で、クイズの答え5問分 (○の中に入れる数字や文字) と、住所、氏名、電話番号、町や「広報きほう」についてのひと話を書き、役場企画調整課広報係 (〒519-5701 紀宝町) に、上記賞品をお贈りします。

応募資格  
紀宝町内に在住の方



今日は中口紀子保健師

## 「とばを育てるくらべの工夫」

**子**どもがなかなか話し始めないと心配されたことはありませんか。ことばを覚えることは、乳幼児期の発達で最も重要な節目のひとつです。子どものことばの発達を促す上で大切なことを紹介します。

### 規則正しい生活を送りましょう

遊びの遊び、しっかりと寝て、すっきり自覚める。これが生活の基本です。



規則正しい生活を送り、好き嫌いなくしっかり食べましょう。

### 体の発達に沿った十分な運動をしましょう

体を使った遊びも脳の発達を促す大事なポイントです。体をたくさん動かすことで元気な体を作り、大人とのふれあいで楽しく笑ったり、声を出したりすることがことばの発達に繋がっていきます。

### たくさんコミュニケーションをとりましょう

しっかりとした土台ができるくると、わかる、まねる、知る、覚える、話すといった力が育ち、ことばのキャラッチボールができるようになります。そして、コミュニケーションの基礎となる「伝えたい」、

「話したい」という思いが育ち、ことばの発達を促していきます。

また、ことばを覚えるためには、音声によるコミュニケーションだけでなく、体でのコミュニケーションも大切です。

テレビを見ることやスマートフォンを触らせることだけではなく、日常の暮らしの中で親子や家族で楽しい時間を過ごすことが、自然にコミュニケーションの意欲を育てていけます。日々の暮らしの中で子どもの成長を促していくましょう。

## Health

### 【材料（1～2人分）】

木綿豆腐	… 1丁	刻みねぎ	… 1/2 本分
片栗粉	… 適量	かつお削り節	… 小 1/2 袋 (2.5g)
しょうゆ	… 小さじ 2～3	油	… 大さじ 1
みりん	… 小さじ 1		
砂糖	… ひとつまみ		
おろししょうが	… 小さじ 1		

### 【作り方】

- 豆腐は縦に4等分する。キッチンペーパーに包んで、電子レンジ500Wで2～3分加熱する。
- 粗熱が取れたら、片栗粉を全体にまぶす（多めに）。
- フライパンで油を熱し、②に焼き色がつくまで、弱火～中火で両面を焼いていく。
- 焼けたら、Aを入れてなじませる（火が強いと焦げやすいので注意）。
- 器に④を盛り、刻みねぎとかつお削り節を散らす。

### 子どもとお母さん（会場 鶴殿福祉センター）

日	内容と開催時間
6日	4か月児健診 午前 9時～
10日	10か月児健診 午後 7時～
16日	パパママ教室 午後 1時15分～
17日	2歳6か月児歯科健診 午後 1時～
※要予約：詳しくは、役場みらい健康課（☎ 33-0355）まで。	

### 子どもとお母さん（会場 子育て支援センター）

日	内容と開催時間
10日	育児相談 午前 10時～11時
24日	

### 3月の休日救急当直医

日	病院名	診療科目
5日	真砂小児科	☎ (29)7313 小児科
	紀南医師会応急診療所	☎ 0597(88)1001 内科
12日	山口整形外科	☎ (31)8052 外科
	協立内科外科医院	☎ 0597(89)5035 内・外科
19日	湊口内科クリニック	☎ (21)3710 内科
	紀南医師会応急診療所	☎ 0597(88)1001 内科
21日	紀南医師会応急診療所	☎ 0597(88)1001 内科
26日	熊野路クリニック	☎ (21)2110 内科
	紀南医師会応急診療所	☎ 0597(88)1001 内科

※ 変更する場合がありますので、事前に電話連絡のうえ受診ください。  
※ 診療科目が異なる場合は、三重県救急医療情報センター（☎ 059-229-1199）にご相談ください。

### 介護予防事業（対象：65歳以上の方）

日	会場と開催時間
◆ チェアエクササイズ	1・8・22日 まなびの郷 午前9時15分～10時15分
◆ まちかどエクササイズ	3・10・17日 大里多目的集会施設 午前9時15分～10時15分
◆ スポーツボイス（しっかりコース）	1・8・22日 まなびの郷 午前10時30分～11時30分
◆ スポーツボイス（ゆったりコース）	3・10・17日 神内福祉センター 午前10時30分～11時30分
◆ プールを利用した介護予防事業水中ウォーキング	14・28日 まなびの郷 午前9時30分～10時30分

※全事業要予約：詳しくは、役場みらい健康課（☎ 33-0355）まで。

### 介護予防事業（対象：65歳以上の方）

日	会場と開催時間
◆ 小さなボールをつかった健康運動教室	2日 鶴殿地域交流センター 午前9時30分～10時30分
	9日 中村多目的集会施設 午前10時30分～11時30分
	15日 下地生活改善センター 午前10時～11時
	16日 平尾井生産活動センター 午前10時～11時
	23日 井田公民館
◆ スマイルヨガ	2・9・16・23・30日 まなびの郷
◆ プールを利用した介護予防事業水中ウォーキング	6・13・20・27日 はぐくみの森 午前10時45分～11時45分
	14・31日 鶴殿福祉センター
①1・15日	ピーアップ新宮 午前11時～午後3時
②8・22日	

※送迎バスについては、①は鶴殿方面のルート、②は井田・相野谷方面のルートを走行します。

料理作成：きょう食の会

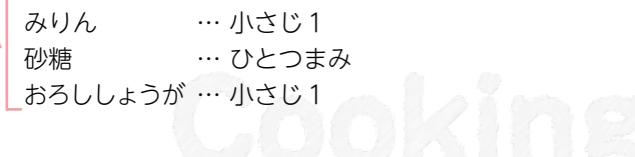


楽しく、おいしい  
簡単料理♪ その 185

今日のお料理  
しょうがを効かせて♪  
**豆腐ステーキ**

One Point Advice  
刻みのいや七味唐辛子をかけておいしい♪

エネルギー（材料すべて）：約 460kcal  
塩分：約 2.1g

管理栄養士  
島 博子

### Calendar

#### Health March Calendar

## 3月の健康カレンダー

心の中の鬼をやっつけよう

## うどの幼稚園で節分行事を開催

うどの幼稚園は2月3日、心の中の鬼をやっつけようと節分にちなんだ行事を行いました。

園児たちは、「邪気を追い払うために豆を投げる」、「鬼はいわしと柊のとげが嫌いだから玄関に柊いわしを飾る」といった節分にまつわる話を聞き、学びを深めました。

その後、窓をドンドンと叩き、鬼が登場すると、「怖い怖い」と鬼から逃げ回る園児の姿もありましたが、先生が「心の中にいじわる鬼や寝坊鬼など、悪い鬼がいる人はやっつけましょう」と呼びかけると、園児たちは「はい」と元気よく返事をしていました。



鬼から逃げる園児たち

Town topics

2 /

**3**

01



02

01. 上桐原バス停をスタートする生徒たち。02. ゴールテープを切る生徒。

## 相野谷中学校が駅伝大会を実施

相野谷中学校は2月4日、桐原地区から大里地区までをコースとした駅伝大会を行いました。

これは、生徒同士の絆や地域の人たちとの親睦を深めるとともに、冬の寒さに打ち勝つ体力づくりの一環として毎年行っているものです。

生徒たちは4チームに分かれ、上桐原バス停を出発し、阪松原生活改善センター、相野谷小学校を経由し、南北浦バス停で折り返し、相野谷中学校に戻るまでの6区間、総距離約11.1kmのコースを完走しました。

沿道やチェックポイントでは、保護者や地域の人たちが声援や拍手を送り、生徒たちは応援に応えるように元気に走っていました。

Town topics

2 /

**4**

## 矢渕中学校吹奏楽部がゲスト出演 県警音楽隊が「ふれ愛コンサート」

町青少年育成町民会議と町公民館連絡協議会は2月4日、まなびの郷で三重県警察音楽隊による「ふれ愛コンサート」を開催しました。

県警音楽隊は1955年の発足以来、県民と警察を結ぶ「音のかけ橋」として広報啓発活動を展開し、愛される音楽隊を目指して活動されています。

コンサートには約500人が来場し、数々の名曲の演奏や交通安全や特殊詐欺に関する寸劇を行ったほか、最後には矢渕中学校吹奏楽部がゲスト出演し、さらに会場を盛り上げました。

また、会場では紀宝警察署による「交通安全・防犯コーナー」が設置され、来場者たちは子ども制服試着や自転車シミュレーションなどを体験していました。



県警察音楽隊と矢渕中学校吹奏楽部の合同演奏

Town topics

2 /

**4**

01



02

01. グループで意見交換を行う生徒と会員たち。  
02. 講義を行う川口准教授。

## 矢渕中が防災学習を実施

矢渕中学校の2年生83人は、1月30日、町学校防災アドバイザーで三重大学の川口淳准教授を講師に迎え、町自主防災組織連絡協議会の会員ら約20人と防災学習を行いました。

これは防災意識を高めることや状況を見て自己判断できる力を身につけることを目的とするもので、災害発生時の救助や応援活動、避難所運営などの事例を自らの問題として考え、YESかNOで答えるクロスロードに挑戦しました。

「避難所に犬を連れてくることを許しますか？」などと問題が出されると、生徒と会員らは悩みながらカードをだし、YESの問題点、NOの問題点をそれぞれ考え、話し合い、学びを深めていました。

Town topics  
1 /  
**30**

「命の道」の早期完成を祈念して

## 紀宝熊野道路の中心杭打ち式を開催

一般国道42号「紀宝熊野道路」の中心杭打ち式が1月14日、御浜町中央公民館において、御浜町、紀宝町、熊野市、国土交通省の共催で開催されました。

主催者として、大畠覚御浜町長、西田健紀宝町長、河上敢二熊野市長、稻田雅裕国土交通省中部地方整備局長が出席しました。また、鈴木英敬衆議院議員はじめ、地元選出国会議員のほか、一見勝之三重県知事、藤根正典・谷川孝栄両県議会議員、近隣市町村長、市町議会議長、各機関・団体の代表者など、約50名が出席しました。

式典は、御浜町ジュニアバンドの演奏で開幕し、主催者あいさつや来賓祝辞などが行われたあと、主催者や来賓などの代表8名が会場内に設置された中心杭の打設を行い、早期完成に向け、今後の円滑な事業の推進を祈念しました。



01



02

01. 早期完成を願い、杭打ちが行われる。02. 御浜町ジュニアバンドによる演奏で開幕。

Town topics

1 /

**14**

新任の平さんに委嘱状を交付

## 退任の大岡さんに感謝状を伝達

町は1月17日、人権擁護委員を5期15年務めた大岡春雄さんへの法務大臣感謝状伝達式と、新たに委員となった平典子さんに対する委嘱状交付式を行いました。

人権擁護委員は、地域住民から人権相談を受けたり、人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っており、任期は3年で、人権相談や啓発活動、人権救済などに取り組みます。

西田町長は大岡さんのこれまでのご尽力に感謝の意を表するとともに、平さんには「豊富な経験を活かし、町の人権意識の高揚に向けてご尽力をいただきたい」と話していました。



新任の平さん（左）と感謝状の伝達を受けた大岡さん（中）

Town topics

1 /

**17**

## はしゃぎっ子

③ 月生まれの3歳児



上田 蒼世 ちゃん (鶴殿)

令和2年3月31日生まれ  
優輝さん＆友香さんの長男

アンパンマンやトーマス、いろんな乗り物が大好きな蒼世です。歌をうたってくれたり、ママやパパのお手伝いをしてくれたり、毎日成長を感じさせてくれてありがとう。これからも元気で明るい蒼世でいてね♥…ママから



向 笑蒔 ちゃん (鶴殿)

令和2年3月27日生まれ  
克弥さん＆美紀さんの長女

いつもニコニコ笑顔のえます！いろんな表情を見せて周りを楽しませてくれます。名前の通り笑顔の種をたくさん持いてくれる子になってくれてありがとうございます！これからも兄妹なかよく、元気いっぱいに育ってね！笑蒔ちゃん大好き♥…パパ・ママから

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども（令和2年5・6月生まれ）を募集します。ご希望の方は、広報係（☎ 33-0334）までご連絡ください。申込期限は3月31日（金）まで。

## 若い衆登場



徳田 淩大 さん (井田・20歳)

## 立派な大人になりたい！

## お仕事は？

熊野市消防本部で働いています。まだ2年目で、覚えることもあります。多く大変なこともありますが、職場の雰囲気がとてもよく、中学生のころからなりたかった消防士としての毎日を楽しんでいます。

## 趣味は？

釣りが趣味で、今は青物狙いでよく釣りに行くのですが、ボウズで帰ってくることもあります。

**好きなタイプは？**  
しっかりしている人です。

## 旅行に行くとしたら？

福岡でおいしいものを食べたくなり、沖縄でマリンスポーツを体験したりしてみたいですね。

## 目標は？

今の目標は、まず仕事に慣れることです。しっかりと技術を身に付け、土台を固めて次のステップに進み、立派な大人になれるよう成長していきたいです。

## 町にひとこと

地域の人たちが温かいところが好きです。紀宝町がさらに魅力を増し、有名になってほしいです。



僕は、生まれてから高校を卒業するまで紀宝町で暮らしました。高校生のときは自転車があればどこにでも行ける気がして、そこら辺を走り回ったり、海、山、川、自然の中で遊び回ったりしていました。

ときには、度が過ぎたいたずらをして地域のおじさんやおばさんに怒られたのも懐かしい思い出です。今になって振り返ってみると、町や地域の方々に見守られながら成長したことを感じています。

## 過去、現在、そして

## 須川 貴史 さん（成川）



## PROFILE

## すがわ たかふみ さん

休日は友人と晩酌やサッカーをして、紀宝町での生活を楽しんでいる須川さん。「紀宝町で自分の子どもを育てることが夢です」と話していました。

高校を卒業した後は、進学のために兵庫県に出たのですが、最初は地元から離れるのが嫌で卒業したらすぐに地元に帰ろうと考えました。しかし、都会の生活に慣れると、魅力に惹かれ、そのまま都会で住もうと思いつい、進学先で医療系の資格を取得した後、大阪で働いていました。そして、転機が訪れたのは6年前のことです。地元で一緒に働かないか、と知り合いに誘われ、迷った挙句、地元に帰ることを決意しました。帰つてみると、当たり前にある自然のよさや、「帰つてきたんやね」とこころよく迎え入れてくれた地域の方々の温かさに感動しました。

現在は、紀宝町から串本の職場に通う毎日です。休みの日にはお酒を飲んだり、近所を散歩を決意しました。

4月号は成川の岩崎功起さんです。須川さんは、「いつもありがとうございます。自分が生まれ育った自然豊かなこの紀宝町で、自分の子どもを育てる 것입니다。ただ、まだ独身なので相手を見つけることからはじめたいと思います。まだ見ぬ、未来の僕の家族を探しながら、紀宝町で豊かに暮らしていきたいと思っています。これからもよろしく、紀宝町。





昭和58年

神内地区



現在

## —昔の風景写真を募集します—

広報きほうでは、みなさんのお宅に眠っている昔なつかしい風景写真を募集します。

本人またはご家族が撮影された、著作権を完全に保有されているものに限り、受け付けさせていただき、このコーナーで紹介させていただこうと思っています。詳しくは、役場企画調整課（☎ 33-0334）までお問い合わせください。

旧校舎があった場所は、現在住宅地となっていますが、後ろに跡の大大きな岩は現在も変わりませんね。

## 今昔物語

その54

今回は昭和58年に撮影された神内小学

校の写真を紹介します。

旧神内小学校は、昭和36年に現在の神内構造改善センター付近に建築され教育が行われていましたが、宅地造成や工場誘致の影響により、昭和50年に7人だった生徒数が、昭和58年には8人に増加し、授業を進めることが困難であったため、昭和59年に現在の場所に新築されました。

校舎右側の非常階段の横にはボールがあり、校舎の裏には教員住宅が整備されていました。写真に写る外壁の手前は、今と同じように道路と田畠が並んでおり、校庭が狭かったため、野球をするなど、田んぼまでもぐにボールが飛んでいくつてしまつたそうです。

旧校舎があった場所は、現在住宅地となっていますが、後ろに跡の大大きな岩は現在も変わりませんね。

**巨大雪だるまを発見**

大雪警報が発表された日の前日の夜、「朝には止むだい」と思つた方も多いのではないでしょうか。私もその一人で、夜のうちに雪だるまを作つて楽しみましたが、翌朝起きて、辺り一面の雪景色に驚きました。

町内を回つてみると大島櫛子山の井田上野登山口付近で、とても大きくてユニークな雪だるまがポツンとたたずんでいました。周囲に人がいなかつたので、作者は不明ですが、頭の上のキハコ（〜）が印象的で、なんともヤンスを感じる作品でした。

そんなこんなで楽しかった一方、朝寒い中、車の上の雪を下ろしたり、雪道をおびえながら運転したり、もひ部分雪はこうや、と思つてしまつ私なのでした。

（一日）雪に飽きた 大森 菜央

## トドキモとのクリッキンぐ

かねうじ先日、バレンタインを目前にして上の娘が「チョコレート作りたい」といふので一緒に作りました。なにかとドフルーチョンするのが大好きな娘は、外側をかわいくコーティングしたいといつゝと、100均で材料を揃え、チャレンジしたのですが、出来栄えはいかがでしもつか。「誰にあげるの？」と聞いたところ家族やじいじ、せあせといつたかわいいお返事でしたが、あと数年もすれば品の反応が返つてくるのか心配でいのちと寂なくなつた心口の懸念です。



広報きほう  
大森菜央さん



広報きほう  
大森菜央さん

## ひとこじ

## 神内小学校②

広報きほう  
大森菜央さん